

以下、本文-----

炎症性腸疾患患者の臨床データの後ろ向き解析・検討

1. 研究の対象

炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）の診断歴のある方で、研究参加施設に通院中である、もしくは過去に受診歴のある方

2. 研究目的・方法

炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）は原因が他因子にわたる難病であり、現在においても根治が困難な疾患です。研究参加施設に通院している、または過去に受診歴のある方の診療録データを後ろ向きに集計・解析し、病態解明並びに実臨床への応用・治療の有効性などを検討することを目的とします。この研究は、倫理委員会承認日から2024年3月31日までの研究期間を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から得られる病歴、治療歴、検査結果等

4. 外部への試料・情報の提供

ありません

5. 研究組織

高知大学医学部 消化器内科 沖 裕昌

医療法人五月会 須崎くろしお病院 内科 一森俊樹

高知県立幡多けんみん病院 消化器科 石川洋一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部消化器内科学 沖 裕昌（研究責任者）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 TEL：088-880-2338

研究代表者：高知大学医学部消化器内科学 沖 裕昌

-----以上